

平成 1 8 年度 事業報告書

(財) 滋賀県水産振興協会

平成 1 9 年 6 月

1 事業概要

1.1 温水魚資源対策

1.1.1 ニゴロブナ・ホンモロコ栽培漁業推進事業

ニゴロブナおよびホンモロコの資源量の急激な減少に対処して、資源の維持増大を図るため、種苗の生産放流を県補助対象事業、一部、協会単独事業として実施した。

1) ニゴロブナ

事業目標 事業の長期計画にもとづき、全長20mmサイズ700万尾(水田放流)、120mmサイズ130万尾を放流目標とした(計830万尾)。

放流の実績

全長 26 mm サイズ	1,050万尾 (うち水田放流分837万尾)
全長 120 mm サイズ	243万尾
計	1,293万尾

放流効果調査 水産試験場と共同で、効果の確認実証に努めた。放流魚の混獲率は高いレベルになっている。

(参考)平成18年度混獲率調査結果(小糸漁獲魚)	68%
平成17年度混獲率調査結果(小糸漁獲魚)	63%
平成16年度混獲率調査結果(小糸漁獲魚)	62%

2) ホンモロコ

事業目標 全長20mmサイズ、610万尾(内水田放流尾分10万尾)を放流目標とした。

放流の実績 全長21mmサイズ、446万尾(内水田放流分13万尾)

放流効果調査 水産試験場と共同で、効果の確認実証に努めた。

(参考)平成18年度漁獲魚混獲率	66%
平成17年度漁獲魚混獲率	39%
平成16年度漁獲魚混獲率	53%

1.1.2 増殖施設処分事業（協会単独事業）

老朽化した長命寺地先の初期保育施設を撤去し、原状に回復した。

1.1.3 沿整増殖場施設管理事業（県委託事業 年間）

ホンモロコ、ニゴロブナ等温水魚の繁殖を保護助長するため県が沿岸漁場整備開発事業で設置した16ヶ所の増殖場施設を、その有効適切な活用と事故事前防止のため、県の委託を受けて施設の破損、集魚状況等の定期点検管理を実施した。

1.1.4 ニゴロブナ、ホンモロコ保護水面管理事業（県委託事業 4月1日～8月10日）

ニゴロブナ、ホンモロコ等の産卵繁殖を保護助長するため、水産資源保護法により指定された湖北町延勝寺及び近江八幡市牧町地先の保護水面において、巡回監視、産卵繁殖状況等の把握業務を、県の委託を受けて実施した。

1.2 鮎資源対策

1.2.1 アユ人工河川管理運用事業（県委託事業 年間）

鮎資源の維持培養を図るため、県の委託を受け、安曇川の人工河川を管理運用し鮎資源の増殖に努めた。

アユ親魚の購入、管理 養成魚10トンを購入し（9月上旬～下旬）人工河川へ放流、産卵孵化、仔魚流下等の管理を行った（9月～11月）。

親魚放流量 10トン（購入親魚）

流下仔魚数 30億尾

安曇川人工河川の通年維持管理

1.2.2 アユ保護水面管理事業（県委託事業 7月15日～12月10日）

水産資源保護法の規定に基づき知事が指定した保護水面区域（8河川）において、産卵アユの密漁、産卵アユの散逸および産卵孵化を妨げる行為の未然防止のため監視等を行った。

1.3 シジミ資源対策

1.3.1 シジミ資源増大推進事業（県漁連委託事業 4～8月）

セタシジミの資源および漁獲量の大幅な減少に対処し資源の回復を図るため、県漁連が実施する種苗の生産放流事業のうち、種苗生産分を県漁連より受託し、D型仔貝の生産・供給を行った。

生産放流量 放流種苗 D型仔貝 13億個（生産目標 D型仔貝 35億個）

1.4 情報提供事業

関係漁業組合等に対して、水振協ニュースを発行し「つくり育てる漁業」の啓発等に努めた。また、インターネットによるホームページを開設し、広く県民に水産情報を始め各種提供、交換に努めた。

2 貸借対照表

平成 19 年 3 月 31 日

財団法人 滋賀県水産振興協会
一般会計

(単位:円)

科目	金額		
【資産の部】			
流動資産			
現金預金	6,060,106		
有価証券	172,778		
未収入金	4,212,433		
流動資産合計		10,445,317	
固定資産			
基本財産			
基本財産	11,000,000		
基本財産合計	11,000,000		
その他の固定資産			
建物	243,986,375		
構築物	325,671,700		
車両運搬具	4,967,055		
什器備品	108,139,743		
船舶	7,700,000		
減価償却累計額	406,798,500		
電話加入権	257,227		
鮎資源対策積立預金	10,000,000		
退職給与引当預金	26,699,335		
温水魚資源対策積立預金	1,098,997,626		
水産加工業振興対策積立預金	200,000,000		
その他の固定資産合計	1,619,620,561		
固定資産合計		1,630,620,561	
資産合計			1,641,065,878

2 貸借対照表

(財) 滋賀県水産振興協会

【負債の部】			
流動負債			
未払金	5,914,700		
預り金	577,892		
流動負債合計		6,492,592	
固定負債			
退職給与引当金	26,699,335		
固定負債合計		26,699,335	
負債合計			33,191,927
【正味財産の部】			
正味財産			1,607,873,951
(うち基本金)			(11,000,000)
(うち当期正味財産減少額)			(45,037,360)
負債及び正味財産合計			1,641,065,878

3 収支計算書

平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日まで

財団法人 滋賀県水産振興協会

一般会計

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
【収入の部】				
基本財産運用収入	82,000	132,002	50,002	
補助金等収入	93,833,000	93,833,610	610	
負担金収入	9,700,000	9,700,000	0	
雑収入	16,102,000	16,595,026	493,026	
特定預金取崩収入	29,334,675	29,334,675	0	
当期収入合計 (A)	149,051,675	149,595,313	543,638	
前期繰越収支差額	2,850,325	2,850,325	0	
収入合計 (B)	151,902,000	152,445,638	543,638	
【支出の部】				
ニゴロブナ・ホンモロコ栽培漁業推進事業費	76,959,000	76,878,730	80,270	
情報提供事業費	97,000	87,932	9,068	
シジミ資源増大推進事業費	3,858,000	3,858,100	100	
沿整増殖場管理点検事業費	3,000,000	3,000,000	0	
鮎保護水面管理事業費	890,000	890,000	0	
鮎保護水面管理事業費	1,468,000	1,468,000	0	
ホンモロコ資源緊急回復対策事業費	925,000	925,000	0	
増殖施設処分事業費	4,460,000	4,450,450	9,550	
人工河川管理運用事業費	29,200,000	29,200,467	467	
管理費	25,861,000	25,084,399	776,601	
固定資産取得支出	670,000	669,900	100	
特定預金支出	2,414,000	1,979,935	434,065	
当期支出合計 (C)	149,802,000	148,492,913	1,309,087	
当期収支差額 (A)-(C)	750,325	1,102,400	1,852,725	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	2,100,000	3,952,725	1,852,725	

4 正味財産増減計算書

平成 18 年 4 月 1 日から平成 19 年 3 月 31 日まで

財団法人 滋賀県水産振興協会

一般会計

(単位：円)

科目	金額		
【増加の部】			
資産増加額			
当期収支差額	1,102,400		
什器備品購入額	669,900		
退職給与引当預金増加額	1,979,935	3,752,235	
負債減少額			
増加額合計			3,752,235
【減少の部】			
資産減少額			
固定資産除却額	1,652,500		
建物減価償却額	6,805,386		
車両運搬具減価償却額	8,070,846		
什器備品減価償却額	946,253		
その他積立預金取崩額	29,334,675	46,809,660	
負債増加額			
退職給与引当金繰入額	1,979,935	1,979,935	
減少額合計			48,789,595
当期正味財産減少額			45,037,360
前期繰越正味財産額			1,652,911,311
期末正味財産合計額			1,607,873,951

5 財産目録

平成 19 年 3 月 31 日

(単位：円)

(資産の部)			
1. 流動資産			
1. 現金預金			
(1) 現金	25,169		
(2) 普通預金	6,034,937		
(3) 有価証券	172,778		
(4) 未収入金	4,212,433		
流動資産合計		10,445,317	
2. 固定資産			
1. 基本財産			
基本財産合計	11,000,000		
2. その他固定資産			
(1) 建物	243,986,375		
(2) 構築物	325,671,700		
(3) 車輜運搬具			
(4) 備品 什器備品	108,139,743		
(5) 船舶 4 隻	7,700,000		
減価償却累計額	406,798,500		
(6) 電話加入権	257,227		
(7) 鮎資源対策積立預金	10,000,000		
(8) 退職給与積立引当預金	26,699,335		
(9) 温水魚資源対策積立預金	1,098,997,626		
(10) 水産加工業振興対策積立預金			
	200,000,000		
その他固定資産合計	1,619,620,561		
固定資産合計		1,630,620,561	
資産合計			1,641,065,878

(負債の部)			
1. 流動負債			
1. 未払金	5,914,700		
2. 預り金	577,892		
流動負債合計		6,492,592	
2. 固定負債			
1. 退職給与引当金	26,699,335		
固定負債合計		26,699,335	
負債合計			33,191,927
正味財産			1,607,873,951

6 平成19年度事業計画

6.1 ニゴロブナ・ホンモロコ栽培漁業推進事業(県補助事業:年間)

ニゴロブナ、ホンモロコ漁獲量の急激な減少に対処して資源の維持と増大を図るため、栽培漁業センターの陸上池、湖上網イケス等や、水田の生産力を利用して生産効率を高めながら、増殖効果の高い種苗の生産と放流を実施する。あわせて放流効果と放流方法の改善を図るため標識追跡調査を実施する。

- ニゴロブナ

- (1) 放流目標：全長 2cm 800 万尾 (水田中間育成放流)
- (2) 放流目標：全長 12cm 130 万尾 (秋稚魚放流)

- ホンモロコ

- (1) 放流目標：全長 2cm 300 万尾

6.2 ホンモロコ資源緊急回復対策事業(県委託事業:年間)

減少したホンモロコ資源をふ化仔魚の大量放流で早急に回復させるため、姉川人工河川飼育池を活用し、平成20年度のふ化仔魚大量放流に向け、水産試験場と協働してホンモロコ親魚90万尾(4.5トン)を養成する。

6.3 人工河川管理運用事業(県委託事業・年間)

アユ資源の維持、培養を図るため健全な親魚を購入確保するとともに天然産卵親魚群を採捕し、人工河川に放流して効果的に産卵、ふ化、仔魚の流下を助長することにより琵琶湖アユ資源の安定化を図る。

- 購入・放流親魚量：10トン(主として安曇川人工河川で産卵ふ化放流)
- 特別採捕親魚量：3.5トン(姉川人工河川で産卵ふ化放流)

6.4 シジミ資源増大対策事業(県漁連委託事業 4～9月)

低迷しているセタシジミ資源を回復するため、放流用種苗(D型仔貝)35億個を生産する。

6.5 沿整増殖場施設管理点検事業（県委託事業・年間）

沿岸漁場整備開発事業により琵琶湖の沿岸域に設置された増殖施設（16ヶ所）の破損の有無や集魚状況等の管理点検を行い、施設の有効利用および事故防止に努める。

6.6 ニゴロブナ、ホンモロコ保護水面管理事業（県委託事業・4月～7月）

水産資源保護法により指定された湖北町延勝寺及び近江八幡市牧町地先のニゴロブナ・ホンモロコの保護水面において、これら魚種の繁殖を保護し資源の培養を図るため、巡回監視により産卵繁殖状況等を把握する。

6.7 アユ保護水面管理事業（県委託事業・9月～11月）

水産資源保護法により指定されたアユ保護水面区域（8河川）において、産卵アユの密漁、産卵アユの散逸および産卵ふ化を妨げる行為の未然防止のため監視等を行う。

6.8 情報提供事業

インターネットによるホームページや協会ニュースの発行などにより、漁業者および県民に琵琶湖栽培漁業センターの事業を中心とした水産業の情報の提供に努める。

6.9 湖づくり活動推進支援事業

全長12cmのニゴロブナ稚魚3万尾を標識放流し、放流効果を確認する。

7 平成19年度 収支予算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日

財団法人 滋賀県水産振興協会

一般会計

(単価：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
【収入の部】				
基本財産運用収入	198,000	82,000	116,000	
補助金等収入	98,045,000	93,833,000	4,212,000	
負担金収入	9,700,000	9,700,000	0	
寄付金収入	1,000,000	0	1,000,000	
雑収入	13,802,000	16,102,000	2,300,000	
特定預金取崩収入	26,079,000	29,334,675	3,255,675	
当期収入合計 (A)	148,824,000	149,051,675	227,675	
前期繰越収支差額	2,100,000	2,850,325	750,325	
収入合計 (B)	150,924,000	151,902,000	978,000	
【支出の部】				
ニゴロブナ・ホンモロコ栽培漁業推進事業費	64,640,000	76,959,000	12,319,000	
情報提供事業費	97,000	97,000	0	
シジミ資源増大推進事業費	4,840,000	3,858,000	982,000	
沿整増殖場管理事業費	3,300,000	3,000,000	300,000	
鮎保護水面管理事業費	890,000	890,000	0	
鮎保護水面管理事業費	1,468,000	1,468,000	0	
ホンモロコ資源緊急回復対策事業費	19,900,000	925,000	18,975,000	
増殖施設処分事業費	0	4,460,000	4,460,000	
湖づくり活動支援事業費	1,000,000	0	1,000,000	
人工河川管理運用事業費	31,100,000	29,200,000	1,900,000	
管理費	20,557,000	25,861,000	5,304,000	
固定資産取得支出	0	670,000	670,000	
特定預金支出	2,132,000	2,414,000	282,000	
予備費	1,000,000	0	1,000,000	
当期支出合計 (C)	150,924,000	149,802,000	1,122,000	
当期収支差額 (A)-(C)	2,100,000	750,325	1,349,675	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	0	2,100,000	2,100,000	

8 役員名簿

(平成19年6月現在)

役職名	氏名
理事長	澤田 史朗
副理事長	鳥塚 五十三
常任理事	栗野 圭一
理事	奥村 治一郎
"	佐野 高典
"	田井中 一男
"	但馬 甚一
"	西居 悟
"	中嶋 信夫
"	永尾 一夫
"	林 英志
"	東 文一
"	松井 俊治
"	松岡 正富
"	山中 治
監事	浅井 庄平
"	駒井 順一
"	的場 洋

役職名	氏名
評議員	磯崎 和仁
"	遠藤 誠次
"	遠藤 誠
"	大江 孝二
"	小林 眞
"	斎藤 龍次郎
"	澤田 宣雄
"	清水 清之
"	高橋 滝治郎
"	中山 幸雄
"	疋田 重雄
"	平山 次夫
"	藤岡 康弘
"	藤原 公一
"	増田 英治
"	望月 幸三
"	吉田 守

(50音順)